

独立行政法人国立がん研究センター理事会（第9回）議事録

日 時 平成22年12月24日（金）10：00～11：30
場 所 独立行政法人国立がん研究センター 第1会議室
出席者 嘉山孝正理事長 新井一理事 岩坪威理事 町田睿理事 長崎武彦監事
久道茂監事 境田正樹理事長特任補佐

議事概要

I. 理事会（第8回）議事録の確認

- ・資料のとおり了承された。
- ・議事録署名人を岩坪威理事と長崎武彦監事をお願いした。

II. 報告事項

1. 23年度政府予算案の編成について

- ・23年度政府予算案編成における運営費交付金の大幅な削減の動きを受け、11月30日に6ナショナルセンター共同で細川律夫厚生労働大臣宛に運営費交付金の確保等について善処を求める要望書を提出し、緊急記者会見を行ったことが報告された。
- ・23年度予算案については、確定次第報告することとされた。

2. 承継資産について

- ・12月21日に開催された「独立行政法人国立がん研究センター資産評価委員会」において、国からの承継資産の評価が行われたことが報告され、資料により評価額の説明がなされた。

3. 業績評価の結果について

- ・12月に行われた業績評価の結果について、資料により報告された。

4. 月次決算について

- ・10月分の月次決算の状況について、損益計算書及びキャッシュフロー推移表により報告された。
- ・適正な決算を行うため、仮締め等を含めた今後の決算スケジュールを作成し、次回理事会にて報告することとされた。

5. 病院運営状況報告について

- ・中央病院・東病院の10月分及び4～10月累計の診療費請求額、患者数、病床稼働率等が報告された。

6. 第1回国立がん研究センター医学会総会について

- ・12月10日に「第1回国立がん研究センター医学会総会」が開催され、各分野において貢献した職員の表彰が行われたことが報告された。

7. 厚生科学研究費補助金の23年度応募状況について

- ・厚生科学研究費補助金の応募状況について、資料により報告された。
- ・各部門のアクティビティを把握するため、今後は各部門の研究者数を追加し、部門別の申請割合及び採択割合が分かるような資料とすることとされた。

8. その他

- ・11月30日に首相官邸において「第1回医療イノベーション会議」が開催され、先端医療が国家の最重要戦略とされ、医療イノベーション推進室が発足されることとなったことが報告され、今後がん研究センターとしても、臨床試験部会やゲノムバンク、知財等について、より一層の推進をしていくこととされた。
- ・契約期間満了となった売店、食堂等の営業業者変更について報告された。
- ・医療費の支払いにおいて、クレジットカードを導入することが報告された。
- ・文献検索の環境を充実させるため、トムソン・ロイター社の検索データベースを導入することが報告された。

III. 審議事項

1. 非常勤職員等の雇用更新等の評価について

- ・非常勤職員及び派遣職員の雇用更新にかかる評価方法、今後のスケジュールについて説明がなされ、了承された。

2. 理事長裁量経費の取り扱いについて

- ・理事長裁量経費の取り扱いについて説明及び提案がなされ、了承された。

3. その他

- ・職員の非違行為に対する対応について検討された。
- ・セクシャルハラスメント案件の対応について検討された。